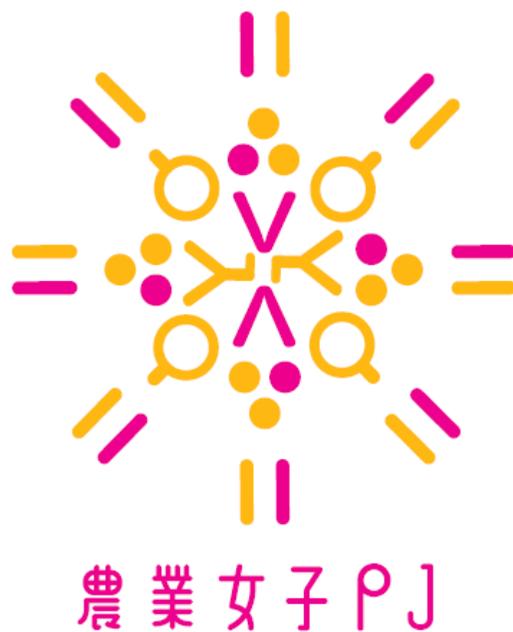


『第2回 農業女子プロジェクト推進会議』 個別プロジェクト紹介シート



<p>企業名</p>	<p>ダイハツ工業株式会社</p>	
	<p>名称</p>	<p>農業女子×ダイハツ『“私の”軽トラック』プロジェクト</p>
<p>目指すこと</p>	<p>○高齢化・就業人口減少の進展やグローバル動向など今後の環境変化に対し、「法人・企業・女性」を切り口にイノベーションを図る農業界の動きに合わせ、農業女子の視点も取り入れた次世代の軽トラックを企画・開発し、新規需要の掘り起こし・話題性喚起を図る。</p>	
<p>内容</p>	<p>○農業女子の軽トラックの使用実態・ニーズの明確化と、それに基づく魅力的な軽トラックの仕様・装備・意匠等の具現化。</p>	
<p>農業女子プロジェクトとのこれまで</p>	<p>○全国7箇所(北海道、山形、千葉、埼玉、石川、兵庫、熊本)、計38名の農業女子を訪問。使用実態や要望の確認および商品アイデアへの評価を実施。 ○現地調査にて積極的・意欲的にご意見・ご要望を述べられる姿から、軽トラックに対する思い入れの深さ、楽しく・楽に・快適に仕事ができる軽トラック実現への強い期待を痛感。期待に応える商品を開発すべく、意気込みを新たにしました。 ○経営トップ以下、大変意義深く全力推進すべきプロジェクトとの評価。</p>	
<p>農業女子プロジェクトとのこれから</p>	<p>○今後継続して、その他地域での調査実施、精度を向上。商品化に向けた開発推進。 ○『“私の”軽トラック』商品化の折には、商品発表会の場で他の参画企業様にも農業女子プロジェクト成果物を展示いただくなど、プロジェクト全体もPRする機会を設けさせていただきたい。また調査ご協力いただいた農業女子の皆様にも是非ご出席をお願いしたい。</p>	

<p>企業名</p>	<p>株式会社東急ハンズ</p>	
	<p>名称</p>	<p>教えて！農業女子プロジェクト</p>
<p>目指すこと</p>	<p>○農業女子の知恵に触れる場として店頭からの新しい情報発信を行う。 ○取扱商品の新しいUSPを新しい視点で見出し、店頭を活性化させる。</p>	
<p>内容</p>	<p>○歳時などのテーマに合わせて農業女子の生産品を利用したワークショップを店頭で開催。商品の販売も同時に実施。 ○メンバーカードなどの顧客に対して農業女子の圃場での農業や加工体験を実施。 ○家庭菜園グッズ店頭などで農業女子ワークショップ等の開催。 ○農業女子の悩みに対応可能な商品のモニターを依頼。一般生活者にも展開可能な商品については、店頭でPOP等を使って農業女子の声を発信。</p>	
<p>農業女子プロジェクトとのこれまで</p>	<p>○2月11日に「農業女子的Healthy Valentineプロジェクト」を東急ハンズ新宿店で開催。 東急ハンズと農業女子による新しいバレンタインの提案として、千葉県でキュウリをつづっている平野さんがバレンタインに使えるヘルシーなレシピと共にハート型キュウリなどを販売実施しました。 ・ハートのキュウリの販売時、初めはかなり緊張された様子でしたが、時間の経過とともに積極的に行動され、改めて女子パワーを感じました。 ・お客様の反応は、このハートのやさしいについてご存じない方が予想以上に多く、商品の魅力、可能性が感じられました。ただ単にやさいの販売だけではなく、カフェメニューなどの応用にも活かさればと考えます。 ・社内的にも評判は高く、話題性 可能性とも十分な内容のため弊社内のロケーションを考慮しての展開を今後実施したいと思えます。 ○モニター商品の選定とその発信方法について企画・調整しています。 ○メンバーカード会員への農業女子の圃場での現地WSについて企画中。 ○東急ハンズ店舗において、「農業女子的MyFarm」(仮)を楽しむための、農業女子による菜園づくりのワンポイントレッスンや、野菜や花の苗の販売、育て方やレシピの紹介などを行うwsを企画しています。</p>	
<p>農業女子プロジェクトとのこれから</p>	<p>○母の日、父の日に向け、新たなギフトとしての可能性を探れる商材の販売。 ○弊社内カフェ部門でのメニュー開発に取り込めるかの検討。 ○衣の部分での他の企業様との共同展開を考えたいと思えます。 ○プロ苗の販売について、内容とロケーションの検討。</p>	